

This Page Is Inserted by IFW Operations  
and is not a part of the Official Record

## **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

**IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.**

**As rescanning documents *will not* correct images,  
please do not report the images to the  
Image Problem Mailbox.**

Partial English Translation of  
LAID OPEN unexamined  
JAPANESE UTILITY MODEL REGISTRATION APPLICATION  
Publication No. 4-124520

[Title of the Device] Shift Lever Bush

[Abstract]

[Object] The dampening characteristic with respect to durability, operation ability and vibration is enhanced.

[Construction] An annual groove 6 is formed in an elastic body 5 between an inner sleeve 2 and an outer sleeve 4, and a concave part 7 is formed at at least one part therewithin. An annual stopper member 9 having at an outer surface thereof a convex part 11 capable of engaging with the concave part 7 with a given space apart therefrom is engaged and mounted within the groove 6 in such a state that a given space A is formed on one side of inner and outer surfaces of the stopper member. Further, a stopper part 3 in contact with a lower surface of the stopper member 9 is integrally formed at one end of the inner sleeve 2. The groove 6 of the elastic body 5, the stopper member 9 arranged therewithin and the stopper part 3 of the inner sleeve 2 restricts displacement of the sleeves in radial direction, a torsional direction and an axial direction.

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開実用新案公報 (U)

(11)実用新案出願公開番号

実開平4-124520

(43)公開日 平成4年(1992)11月13日

(51)Int.Cl.<sup>5</sup>  
B 60 K 20/02

識別記号 庁内整理番号  
A 7140-3D  
C 7140-3D

F I

技術表示箇所

F 16 H 1/38  
59/10

L 8009-3J  
8207-3J

審査請求 未請求 請求項の数2(全3頁)

(21)出願番号

実開平3-39086

(22)出願日

平成3年(1991)4月26日

(71)出願人 000102681

エヌ・オー・ケー・メグラステイツク株式  
会社

東京都港区芝大門1丁目12番15号

(72)考案者 岡島 欣哉

神奈川県藤沢市辻堂新町4-3-1 エ  
ヌ・オー・ケー・メグラステイツク株式会  
社内

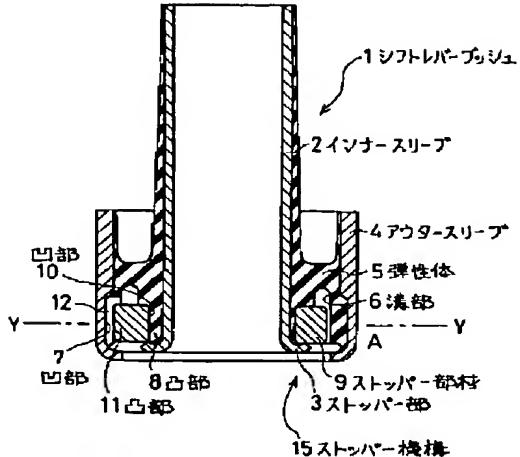
(74)代理人 弁理士 中林 幹雄

(54)【考案の名称】 シフトレバーブッシュ

(57)【要約】

【目的】 耐久性、操作性、振動に対する減衰性を向上させる。

【構成】 インナースリーブ2とアウタースリーブ4との間の弾性体5に環状の溝部6を形成して、その内面の少なくとも一箇所に凹部7を形成する。また、この溝部6内に、その凹部7と所定の間隔をもつて係合可能な凸部11を外面に有する環状のストッパー部材9を、内面側または外面側のどちらか一方に所定の間隙Aを形成した状態で嵌合取付けする。さらに、インナースリーブ2の一端にストッパー部材9の下面側に当接するストッパー部3を一体に形成する。弾性体5の溝部6、その内部に位置するストッパー部材9およびインナースリーブ2のストッパー部3によって、両スリーブ間の径方向、振じり方向および軸方向への変位が制限されることになる。



1

### 【実用新案登録請求の範囲】

【請求項1】 トランスマッision側に連結される軸(19)と、この軸(19)の外側に所定の間隔をおいて設けられる把手部(22)との間に設けられるシフトレバーブッシュであって、このシフトレバーブッシュは、前記軸(19)の外周面に嵌合取付けされるインナースリーブ(2)と、前記把手部(22)の内周面に嵌合取付けされるアウタースリーブ(4)と、前記インナースリーブ(2)と前記アウタースリーブ(4)との間を一体に連結する弾性体(5)とを具え、前記インナースリーブ(2)とアウタースリーブ(4)との間に、両者間の径方向、捩じり方向および軸方向への変位を制限するストッパー機構(15)を設けたことを特徴とするシフトレバーブッシュ。

【請求項2】 前記ストッパー機構(15)は、前記弹性体(5)の端面に開口する環状の溝部(6)を形成して、その一方の周面の少なくとも一箇所に凹部(7)を形成するとともに、この溝部(6)内に、その凹部(7)と所定の間隔をおいて係合可能な凸部(11)を外面に有する環状のストッパー部材(9)を、その内面側または外面側のどちらか一方に所定の間隙(A)を形成した状態で嵌合取付けし、さらに、前記インナースリーブ(2)または前記アウタースリーブ(4)の何方か一方の一端に、前記ストッパー部材(9)の下面側に当接するストッパー部(3)を一体に形成して構成され、前記ストッパー部材(9)の凸部(11)の外面が前記溝部(6)の凹部(7)の内面に当接することにより、前記インナースリーブ(2)とアウタースリーブ(4)との間の径方向および捩じり方向の変位が制限され、前記ストッパー部(3)に前記ストッパー部材(9)が当

10

接することにより、前記インナースリープ（2）とアウタースリープ（4）との間の軸方向の変位が制限されるようになっている請求項1記載のシフトレバーブッシュ。

### 【図面の簡単な説明】

【図1】この考案によるシフトレバーブッシュの縦断面図であり、図2のX-X線に沿って見た断面図である。

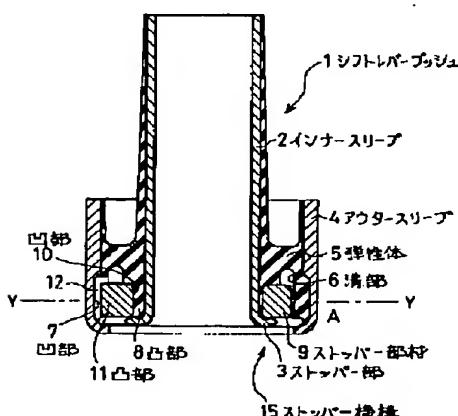
【図2】この考案によるシフトレバーブッシュの横断面図であり、図1のY-Y線に沿って見た断面図である。

【図3】図1および図2に示すものをシフトレバーの軸と把手部との間に取り付けた状態を示した断面図である。

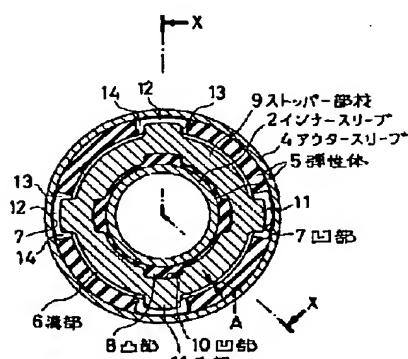
### 【符号の説明】

- 1 ..... シフトレバーブッシュ
- 2 ..... インナースリープ
- 3 ..... スッパー部
- 4 ..... ウタースリープ
5. 18 ..... 弾性体
- 6 ..... 滲部
7. 10 ..... 凹部
8. 11 ..... 凸部
- 9 ..... スッパー部材
12. 13. 14 ..... 間隙
- 15 ..... スッパー機械
- 16 ..... ダンバ
- 17 ..... スリープ
- 19 ..... 軸
- 20 ..... 中怪部
- 21 ..... 小怪部
- 22 ..... 把手部

[圖 1]



[图2]



【図3】

